



## 地域一体で角間の森を再生へ

私たち「角間里山みらい」は、大学をはじめとする教育機関、企業、市民、サポート団体等、地域の方々と手を結び、里山を健全な姿で保全し、利活用していくことを目的に、平成24年春に発足いたしました。

さらに、金沢大学角間キャンパスの里山保全について、平成25年7月に同大角間里山本部と覚書を結び、里山の整備や人材育成に取り組んでいます。

多くの方々とのご縁を得ながら、里山の活性化と再生を進めてまいりますので、皆様方の一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 角間里山みらい  
代表理事・理事長 三橋 俊一

### いしかわ版里山づくりISOに認証

私たちが取り組む里山の森づくりや、集落コミュニティの支援活動が認められ、平成26年1月、石川県の「いしかわ版里山づくりISO」の認証を受けました。これからも、地域一体となった里山づくりに貢献してまいります（認証番号199）

## あなたが里山を未来へつなぐキーパーソンです

### — 入会のご案内 —

里山の豊かな自然といのちを未来へつなぐ、育てていくために、一緒に汗を流しませんか。

自然を愛する人たちとの出会いや、新しい発見・感動を分かち合しましょう。

角間里山みらいは、皆様のご入会とサポートを心よりお待ちしております。

### 【年会費】

期間：4月1日～翌年3月31日

- 正会員 個人会員 1口 5,000円  
団体会員 1口 10,000円  
当法人の目的に賛同して入会する個人および団体、議決権があります。
- 賛助会員 個人会員 1口 3,000円  
団体会員 1口 10,000円  
当法人の事業を賛助するために入会する個人および団体、議決権はありません。

会員様には、当法人が開催するセミナー、イベント等のお知らせと会報誌(年2回)をお送りします。

### 【お申し込み】

当法人の目的に賛同または事業を賛助するために、年会費を納入いただくと会員となります。

納入は、下記の郵便口座へ払込みをお願いします。

加入者名 特定非営利活動法人 角間里山みらい  
口座記号番号 00720-1-40902

※払込料金は、当法人が負担します。払込用紙には、郵便番号、住所、お名前、連絡先を必ずご記入ください。ゆうちょ銀行口座もごさいます。詳しくはホームページをご覧ください。

### 【ご寄付のお願い】

当法人の取り組みを理解していただける皆様に、活動の一層の充実のため、ご寄付を募っております。ご支援、ご協力のほど、お願い申し上げます。

### 【お問い合わせ】



特定非営利活動法人 角間里山みらい  
〒920-1301 石川県金沢市永安町77番地  
TEL/FAX 076-256-5338 Eメール npo@satoyamamirai.jp  
URL <http://satoyamamirai.jp/>



この森を育み、この森と生きる。  
**角間里山みらい**  
特定非営利活動法人



角間キャンパスで「森の健康診断」

## 里山の手入れ活動

放っておけば荒れ放題となる里山林の保全管理のため、遊歩道の整備をすすめています。里山を構成する雑木林、スギ林、竹林など、それぞれの植生にあった整備を施し、親しみやすい豊かな森へと再生します。

生活様式の変化や、農林業の衰退に伴い全国各地で、ふるさとの里山の荒廃が進んでいます。金沢の里山の中心に位置し、私たちが親しんできた「角間」も例外ではありません。

NPO法人角間里山みらいは角間の里山に再び人の営みを甦らせかけがえのない自然を未来に継承していくため金沢大学、企業、行政、地域の皆様方と連携し全国的にも例のない「パートナーシップ型の里山づくり」を目指して活動を展開しています。

森の手入れ体験やトレイルなど幅広い世代が楽しめるイベントを通して新しい里山の利活用・人材育成事業を開拓し地域の発展にも貢献してまいります。

## 地域連携による里山の保全を目指しています。



里山体験でどんぐりを植えることもたち

## 森づくりの啓発普及

学生や地域の方を対象に里山林の手入れ方法や森林資源の利活用を体験できるイベントを開催しています。里山へ目を向け、里山への理解を深めることを目的とするものです。また、学生には里山づくりから地域・自然との交流を深める取り組みを実践する場として活用してもらっています。

私たちに多くの恵みをもたらす里山。その里山の維持が難しくなりつつある今、ふるさとの里山を守り、生かす方途を実践されている「達人」から経験や知恵を学ぶ機会を設けています。



達人から学ぶ「環境教育」



竹伐採体験後、竹細工をつくる学生たち

## 森づくりの人材育成

また、次世代を担う若者を対象に、正しい知識やスキルを身につけたリーダーを養成するなど、里山整備と人材育成のモデルづくりを目指しています。



キノコ採菌を体験する学生たち



角間里山まつりで歓声をあげることもたち